

令和3年度下水道排水設備工事 責任技術者資格認定試験受験案内

公益財団法人福島県下水道公社と下水道排水設備工事責任技術者資格認定業務について協定を締結している市町村（以下「協定市町村」という。）の資格認定試験を次により行います。

なお、この試験に合格された方には、合格証と共に登録申請書等が送付されます。公社の指定する期限内に登録申請をされますと、公社では責任技術者として登録を行い、責任技術者証を交付します。

また、公社より協定市町村へ責任技術者登録名簿を送付します。

1. 試験の日時及び会場

【日 時】 令和3年11月21日（日） 入室時間 午後0時30分～
試 験 午後1時30分～午後3時30分
※試験開始の20分前までに入室してください。

【会 場】 日本大学 工学部 （福島県郡山市田村町徳定字中河原1番地）

2. 受験資格

(1) 次の各号のいずれかに該当する者。

- ① 学校教育法（昭和22年法律第26号）による高等学校又は旧中学校令（昭和18年勅令第36号）による中学校以上の学校（以下「高等学校」という。）の土木工学科又はこれに相当する課程を修了して卒業した者。
- ② 高等学校を卒業した者で、下水道工事又は排水設備工事（以下「排水設備工事等」という。）の設計又は施工に関し、受験申込日において1年以上の実務経験を有する者。
- ③ 排水設備工事等の設計又は施工に関し、受験申込日において2年以上の実務経験を有する者。
- ④ 前各号に掲げる者に準ずる者として別に定める者。

(2) ただし、次の各号の一つに該当する者は、受験することはできません。

- ① 破産者手続き開始の決定を受けて復権していない者。
- ② 不法行為又は不正行為等によって試験の合格又は責任技術者としての登録を取り消され、2年を経過していない者。
- ③ その他、理事長が受験を不相当と認める者。

3. 受験申込期間 令和3年7月20日（火）～8月31日（火）

「受験申込書」「受験票」及び「写真票」に必要事項を記入し、添付書類を添えて協定市町村下水道担当課へ提出してください。申込用紙は、協定市町村下水道担当課で配布しています。

4. 受験手数料 3,300円（税込）

（別紙の払込用紙により、最寄りの郵便局に払い込んでください。受理後は、理由のいかんを問わず受験手数料は返還しません。）

5. 合格基準 総得点70点以上かつ法令分野・技術分野とも得点率が50%以上

6. 試験方法 筆記式（マークシート方式）

試験当日は、受験票、HB又はBの鉛筆、消しゴム（砂消しは不可）を必ず持参してください。

電卓は任意で持参可としますが、時計や携帯電話等、電卓以外の電子機能を持つ電子機器（関数電卓も不可）を使用することは出来ませんのでご注意ください。もし使用した場合は不正行為となります。

電卓の使用について

試験当日に使用が認められている電卓は、四則演算（ $+$ 、 $-$ 、 \times 、 \div ）、平方根（ $\sqrt{\quad}$ ）、百分率（ $\%$ ）及び数値メモリのみの有するものに限りです。

～使用できない電卓～

- プログラミングを組み込む機能や漢字、かな文字、アルファベット等による語句・文書・数字・方程式を記憶、又は内蔵する機能を有するものは、使用できません。
- 『RUN、EXE、PRO、PROG、COMP、ENTER P1、P2、P3、P4、PF1、PF2、PF3、PF4』のようなキーのあるものは、関数電卓又はプログラム機能を有しているため、使用できません。

〈試験当日に使用できる電卓例〉



7. 試験参考図書

試験問題の出題範囲は、下水道法令及び「下水道排水設備指針と解説」の項目になります。

公益社団法人 日本下水道協会発行 <https://www.jswa.jp/>

○排水設備工事責任技術者講習会用テキスト（2017年4月）
2,500円（2,273円＋税）

○排水設備工事責任技術者試験標準問題集（2017年4月）
2,000円（1,819円＋税）

※購入方法につきましては、日本下水道協会HPをご確認ください。

図書の購入に関するお問合せ先

シビル Books（東京官書普及株式会社）通信販売課

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町1-2

TEL：03-3292-3701 FAX：03-3292-1670

https://www.tokyo-kansho.co.jp/asp/book/genre/?genre_id=1

シビル Books HP



8. 受験講習会の実施について

今年度の受験講習会は実施いたしません。

9. 資格認定試験受験申込関係書類の記入例

(1) 受験申込書

受験資格を証明する書類として、当公社が発行した過去の受験票・未更新により失効した技術者証の原本が認められます。いずれかの書類を添付した場合には、実務経験の証明・卒業証明書等が必要ありません。

**令和3年度
下水道排水設備工事責任技術者資格認定試験受験申込書**

令和3年度下水道排水設備工事責任技術者資格認定試験を受験したいので、関係書類を添えて、次のとおり申し込みます。

公益財団法人 福島県下水道公社理事長 様

※受験番号		※試験会場		※受付番号	
申込年月日		令和3年 8 月 5 日			
ふりがな	小くしまたろう	生年月日	昭和 〇〇年〇月〇日	性	男
氏名	福島太郎		(〇〇才)	別	女
現住所	〒〇〇〇-〇〇〇〇 〇〇市△△町□□1-2 コーポ◆◆3号室 (マンション/アパート名・部屋番号等も記入してください)				
自宅電話番号	(〇〇〇) 〇〇〇-〇〇〇〇	携帯電話番号	(〇〇〇) 〇〇〇〇-〇〇〇〇		
学歴	最終学歴	学科名	在学期間	卒業	
	〇〇高校	普通科	平成〇〇年4月から 平成〇〇年3月	中退	
現勤務先	勤務先名	住所	電話番号		
	〇〇設備(株)	〇〇市▽▽町〇〇3	(〇〇〇) 〇〇〇-〇〇〇〇		
実務経験	勤務先名	職務内容	在職期間(年月)		
	(株) □ □ 工業	排水設備工事施工	H29年4月～30年7月(1.4年)		
	〇〇設備(株)	排水設備工事施工	H30年8月～R1年7月		
実務経験証明欄	上記の者の実務経験について、相違ないことを証明します。 令和3年 8 月 5 日 〇〇設備(株) 代表者 社長 鈴木 一郎				

【全員が添付する書類】
 ○住民票の写し ※コピー不可
 ○受験票及び写真票 (63円切手、写真(縦4cm×横3cm)を貼付したもの)
 ○手数料払込証明書
【必要に応じて添付する書類】
 ○卒業証明書 ※コピー不可 (受験案内2 受験資格①の①、②に該当する者)
 ○資格証明書類(必要のある場合)
 ○下水道公社より発行した受験資格を有することを認める書類 (過去の受験票及び未更新により失効した技術者証の原本)

【記入上の注意事項】
 1. 記載事項に不正がある場合は、無効となります。
 2. ※印欄は、記入しないでください。
 3. 記入は、ボールペン等(消せるボールペンは不可)を用い、数字は算用数字で書き、該当する文字は○で囲んでください。
 4. 実務経験欄は、排水設備工事・下水道工事の設計又は施工に関する経験のみを記入してください。
 5. 間違えて記入した場合は、訂正用紙を提出してください。(訂正用紙は不要です。)

※ 必要書類市町村チェック欄					
全員が添付する書類			受験資格証明のために必要な書類		
受験資格	住民票の写し	払込受付	過去の受験票	卒業	実務経験証明
受験案内2.(1)	(63円切手)	証明書	未更新の技術者証	証明書	(上記記入欄)
①	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
②	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> (1年以上) <input type="checkbox"/> 必要に応じて
③	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> (2年以上) <input type="checkbox"/> 必要に応じて
④	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 必要に応じて <input type="checkbox"/> 必要に応じて <input type="checkbox"/> 必要に応じて
市町村名	受付者氏名				

※資格証明書は実務経験証明(上記記入欄)がなく、資格証明書で実務経験が証明できるもの
 ※過去の受験票・未更新の技術者証がある場合、その他の受験資格証明書類(卒業証明書・実務経験証明等)は必要ありません。
 ※市町村担当者は、必要書類を確認の上、受験者の該当する受験資格の口欄に「チェックマーク」を朱書きしてください。

申込日を記入してください。

受験資格(受験案内2.(1))
 ①の方は必要ありません
 ②の方は1年以上の実務経験が必要
 ③の方は2年以上の実務経験が必要
 ④の方は必要に応じて

受験資格(受験案内2.(1))
 ①の方は必要ありません
 ②③の方は現在勤務する会社(実務経験のある会社)の代表者の証明が必要
 ④の方は必要に応じて

添付書類
 ・住民票の写し(コピー不可)、受験票及び写真票は全ての方が必要
 ・卒業証明書(コピー不可)は受験資格①及び②の方は必要。また、④の方は必要に応じて

所定の金額を郵便局で振り込んだ後、振替払込受付証明書は裏面の貼付欄に貼ってください。
 ※払込用紙の依頼人欄は会社名でも可。
 また、過去の受験票・未更新の技術者証を添付する場合も裏面に貼ってください。

(2) 受験票及び写真票 ※受験票は試験日の2週間前までに郵送します。

**令和3年度
下水道排水設備工事責任技術者資格認定試験
受験票**

令和3年度 (写真票)

試験年月日	令和3年11月21日(日)
※受験番号	
※試験会場	
ふりがな	小くしまたろう
氏名	福島太郎
1. 日程及び場所	入場券 ○日 程 : 12:30～ 13:30～15:30 場 所 : 日本大学工学部
生年月日	昭和 〇〇年〇月〇日 (平成 〇〇年〇月〇日)

受験する方の氏名・生年月日等を記入してください。

3ヶ月以内に撮影した明瞭な写真を貼ってください。

撮影した月を記入してください。

郵便はがき

〒〇〇〇-〇〇〇〇

(住所) 〇〇市△△町□□1-2
コーポ◆◆3号室

(氏名) 福島太郎 様

7900 8041
福島県大町五十六
公財 福島県下水道公社

63円切手を貼ってください。

受験者の返信先郵便番号・住所(会社宛も可)・氏名を記入してください。

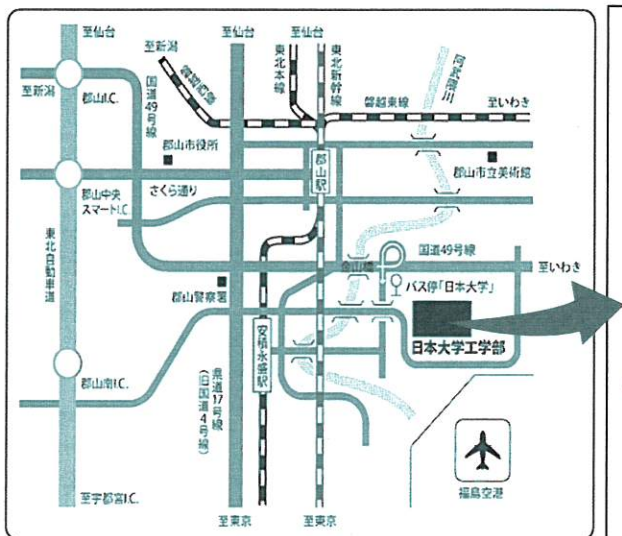
注意
このはがきを提出する際には、上記住所、氏名欄にあたり住所、氏名「(株)」は消さないこと、会社宛も可)を記入し、63円切手を必ず貼ってください。

10. 試験当日について ～新型コロナウイルス感染症に関する注意事項～

- 新型コロナウイルス感染症に罹患し治癒していない方や濃厚接触者として健康観察の指示を受けている方、発熱や咳が出るなどの症状がある方については、当日の受験を自粛していただくようお願いいたします。なお、これを理由とした欠席者向けの再試験は予定しておりません。
- 試験当日、会場入口等に手指用消毒アルコールは準備しますが、感染予防のためマスクの着用をお願いします。なお、試験時間中の写真照合の際に、試験監督員の指示によりマスクを一時的に外していただく場合があります。
- 試験室は、換気のため、可能な限り、窓やドアを開けます。室温の高低に対応して容易に着衣・脱衣できるよう、服装には十分注意してください。
- 試験会場でクラスター（感染集団）が発生した場合は、受験者の連絡先等の個人情報を、保健所等の公的機関に提供することがあります。

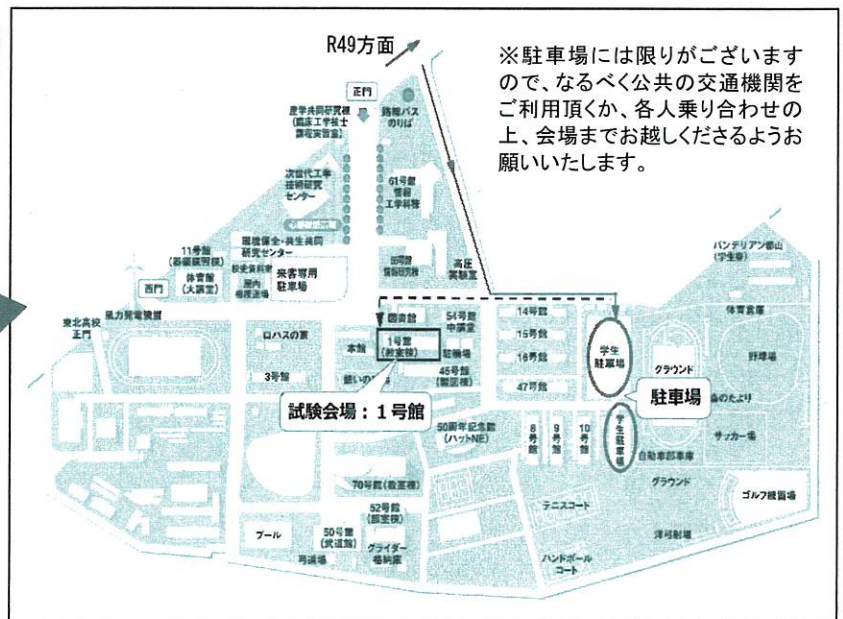
11. 試験会場案内について

【アクセス】



- ◇郡山駅/バス(徳定行)→バス停「日本大学」下車(20分)
- ◇安積永盛駅/徒歩(15分)

【試験会場】



新型コロナウイルス感染症の影響等によっては、試験の延期等の措置を講じることがありますので、試験実施に関する情報は、公社ホームページに掲載しますので、必ずご確認ください。

【お問い合わせ先】

公益財団法人福島県下水道公社
業務部企画管理課

〒960-8041

福島市大町5-6 日本生命福島ビル2F

TEL: 024-524-3510

<http://www.fspc.or.jp>